

団体ヒアリングについて

ヒアリング実施日・団体

- (1) 平成 31 年 1 月 21 日 (月) 練馬区老人クラブ連合会
- (2) 平成 31 年 2 月 2 日 (土) 練馬区聴覚障害者協会
- (3) 平成 31 年 2 月 10 日 (日) 練馬区身体障害者福祉協会
- (4) 平成 31 年 2 月 12 日 (火) 練馬区視覚障害者福祉協会
- (5) 平成 31 年 2 月 20 日 (水) 練馬手をつなぐ親の会
- (6) 平成 31 年 2 月 22 日 (金) NPO 法人練馬精神障害者家族会

ヒアリング内容・主なご意見

- (1) 普段利用している建物や施設等で、使いにくい点や改善してほしい点等はあるか。
ユニバーサルデザインに配慮したまちづくり
 - ・美容院のトイレが古くて使いづらい。(老人クラブ)
 - ・ある区立施設のスロープには両側に手すりが設置されているが、傾斜部が長く、一息に登れないため、利用できない。(身体)
 - ・消費税引き上げの対応として、商品を持ち帰るかどうかの意思疎通のために、コンビニのレジに持ち帰り用のメニューを置いてほしい。(聴覚)
 - ・病院予約の際、電話予約ができないので FAX などで対応して欲しい。(聴覚)
 - ・字幕を流す、筆談する等、見てわかるようにしてほしい。(聴覚)
 - (電車が突然止まった時、駐車場の警備員、駅の券売機、病院、公共施設等)
 - ・エレベーターやトイレの場所等、音声案内をつけてほしい。(視覚)
 - ・駅周辺の点字ブロックが道路と同化しており、わかりにくい。(視覚)
 - ・建物の出入口、道路等、段差が気づきにくい所にあり、危険と感じる。(精神)

多様な人の社会参加に対する理解

- ・区の総合案内や窓口で、庁内のバリアフリールートを案内できるようにしてほしい。(身体)
 - ・区立施設を利用する際、エレベーター点検日と重なり、利用できなかった。(身体)
 - ・指定管理者、委託事業者、区職員の合理的配慮についての教育を徹底してほしい。(身体)
 - ・区の総合案内は、困っている人がいたら立って積極的に声かけするなどして対応してほしい。(親の会)
 - ・パニックを起こす人のために、主要な建物にはクールダウンの部屋があると良い。(親の会)
 - ・プールの着替え場所について、息子の介助を母親が行う場合、配慮してほしい。(親の会)
- (2) 団体活動を行う上で課題はあるか。
 - ・拠点にする場がない。
 - ・少人数で打合せできる場所がほしい。
 - ・学校の空き教室等が利用できると良い。
 - ・総会等を行うための大きな場所が確保しにくい。